

政策金融改革ワーキングチームの設置について

新公庫、完全民営化・廃止機関について専門的立場から評価・検証を行うため、行政減量・効率化有識者会議（茂木友三郎座長）の下に、政策金融改革に関するWTを設置する。

- 新公庫については、業務の不断の見直しや統合に係るプロセス等を評価・検証
- 完全民営化・廃止機関については新体制への円滑な移行の実現に向けた取組を中心に評価・検証

平成 19 年 3 月 29 日衆・本会議 株式会社日本政策金融公庫法案代表質問の模様

佐々木隆博君

(前略)

統合の名のもとに旧公庫の業務を単にホチキスどめし、業務の限定もごくわずかであって、真に必要な分野のみに特化したとは到底言い切れないと感じるのは私だけでしょうか。本法案には、今後も新公庫の業務のあり方について検討し、業務の廃止等の措置を講ずる旨の規定がありますが、これを思い切って大胆に進めることが肝要です。この点に関する今後の方針について答弁を求めます。

渡辺国務大臣

(前略)

新公庫法案におきましては、一般の金融機関が行う金融を補完する、そういう趣旨の観点から、継続的な業務の見直しを行ってまいります。必要があると認めるときは業務の廃止その他の所要の措置を講ずる旨を規定いたしております。見直しに当たっては、政府の行政改革推進本部のもとに行政減量・効率化有識者会議を設けております。この有識者会議の専門のワーキングチームを近々設けていただき、このワーキングチームで徹底した、業務の肥大化、民業圧迫になっているかいないか等々についての議論を進めてまいります。

平成 19 年 4 月 24 日 衆・内閣委 株式会社日本政策金融公庫法案審議の様様

後藤田委員

(前略)

今回、いろいろ心配されております数値目標につきまして、僕は貸し付けの縮減、減らすという目標であっては大きな問題だと思っています。貸し付けの増加、減少というのは経済状況によるはずだと思います。そういう意味で目標設定はなじまないと思っておりますが、その点について御答弁をお願いします。

渡辺国務大臣

成長戦略においては、非常に多くのサービス産業が残念ながら低生産性の状態に甘んじているということを改善していく必要があるかと思っております。そうした中で、政策金融の分野において、GDP比半減目標を達成した後、数値目標を設定することについては、中小零細企業などへの資金需要の的確な対応がなされているかどうか、民間金融機関の動向や経済状況を考慮していかなければなりません。また、部分保証や証券化などの新たな民業補完の手法の今後の活用状況等も踏まえてよく検討をさせていただきたいと存じます。

行革担当大臣として私に与えられたミッションとしては、新公庫の貸し付けが、政策金融改革の趣旨を踏まえ、民業補完に徹する観点から適切な貸し付けの規模となっているかどうかを不断にチェックしていくことであると考えております。

そのため、新たな数値目標の検討については、まず行政減量・効率化有識者会議のワーキングチームにおいてよく検討していただき、その意見を聞いた上で、主務大臣とも連携して政府として判断していくこととなります。また、これに当たっては、国会での御審議を十分踏まえ、関係者の意見も聞きながら適切に検討することにしたいと考えております。

政策金融改革に係る制度設計（抄）

．新政策金融機関について

3．業務の在り方

(3) 業務の実施状況の評価・監視体制の整備

- ・新政策金融機関に設けられる評価委員会による評価・監視に加えて、政策金融が担うべき業務かどうかについて市場化テストの考え方も踏まえつつ行う不断の見直しや、新政策金融機関への統合に係るプロセスについて、「行政減量・効率化有識者会議」（平成18年6月27日行政改革推進本部長決定）による評価・検証を行う。

．商工組合中央金庫及び日本政策投資銀行の完全民営化について

【両機関に共通する事項】

1．移行期における事項

- ・完全民営化のプロセスについて、「行政減量・効率化有識者会議」による評価・検証を行う。新機関のビジネスモデルの妥当性、民間金融機関とのイコールフットィング、財政措置に係る公益性確保の観点から、専門的な検証が可能となるよう体制を整備する。

．公営企業金融公庫の廃止及び廃止後の新たな仕組みについて

3．その他

- ・公営企業金融公庫の廃止のプロセスについて、「行政減量・効率化有識者会議」による評価・検証を行う。